

下関市医療対策協議会（下関医療圏地域医療構想調整会議）

（令和6年度第2回）議事概要

【日時】令和7年1月14日（火）19：00～20：00

【場所】下関市役所 西棟5階 大会議室

【出席者】出席者名簿のとおり

【議事内容】

- 紹介受診重点医療機関の選定について協議し、5つの医療機関を継続して選定した。
- まつなが医院の病床機能再編支援事業に係る単独病床機能再編計画及び地域医療構想の達成に向けた対応方針の変更について説明を行い、合意した。
- 設立準備が進められている地域医療連携推進法人「下関医療圏医療連携推進機構」の目指す方向等について、地域医療構想と整合性があることを確認した。
- 新たに開設した2つの診療所が圏域で不足する外来医療機能を実施できない理由を例外的事項に該当するとみなすことについて協議し、合意した。

1 令和6年度紹介受診重点医療機関の選定について

県医療政策課から、紹介受診重点医療機関の選定について説明を行った。
協議の結果、関門医療センター、済生会下関総合病院、下関市立市民病院、下関医療センター及び長府第一クリニックを継続して選定した。

（主な意見・質問等）

特に意見・質問等はなし

2 病床機能再編支援事業について（まつなが医院）

県医療政策課から、令和6年度病床機能再編支援事業の実施を希望したまつなが医院の単独病床機能再編計画及び2025プランの変更について説明を行った。

まつなが医院の計画では、病床規模の適正化により、医療従事者の心的、身体的負担軽減を図ることで患者とのコミュニケーションを良化するとともに、在宅支援医療への力量を増大させることで、医療従事者、地域住民

の双方へ寄与、貢献できるということが説明された。

協議の結果、単独病床機能再編計画及び2025プランの変更について合意した。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

3 地域医療連携推進法人の設立について

市地域医療課から、地域の病院等と設立の準備を進めている地域医療連携推進法人「下関医療圏医療連携推進機構」の目指す方向等について説明を行った。

協議の結果、地域医療構想と整合性があることを確認した。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

4 山口県外来医療計画に係る報告について

県医療政策課から、外来医療機能報告及び医療機器の共同利用計画について説明するとともに、新たに開設した2つの診療所において、圏域で不足する外来医療機能を実施できない理由等について、協議を行った。

その結果、下関市医師会からの意見なども踏まえ、いずれの診療所も運用要綱の例外的事項に該当するとみなすことについて、合意した。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

5 新たな地域医療構想に関する国の検討状況について

県医療政策課から、国が公表した「新たな地域医療構想に関するとりまとめ」について説明を行った。

(主な意見・質問等)

- 国の資料には、救命救急センターのあり方等、個別の課題を第9次医療計画に向けて継続的に検討し、必要に応じて見直しを行うとある。救命救急センターは県が指定を行うものだが、議論の場を設ける予定など、具体的に検討していることはあるか。
- 下関の人口は減少しており、救急医療のあり方について見直す必要がある。メディカルコントロール協議会はあるが、より具体的な議論を行う場

を県として主体的に設けるよう要望する。

⇒ 現在、救命救急センターのあり方について話し合う場は設置していないが、本日伺った御意見を踏まえて検討したい。

6 かかりつけ医機能報告制度について

県医療政策課から、令和7年4月から施行される、かかりつけ医機能報告制度について説明を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

7 令和7年度調整会議のスケジュールについて

県医療政策課から、令和7年度調整会議の開催スケジュールについて説明を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし